

聖隷横浜病院を受診された患者さまへ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	大腸癌術後感染性合併症予測因子の検討
当院の研究責任者	青木 優
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	大腸癌術後感染性合併症予測因子を明らかにすることにより、合併症高リスク群に対して術前介入を行い術後合併症の減少を図る。
調査データ 該当期間	2018年1月から2023年12月までに当院で待機的大腸癌手術を施行した患者
研究の方法 (使用する資料等)	対象患者の診療録から術前血液検査結果、手術時間・術中出血量、術後感染性合併症の有無や重症度などを抽出し統計学的手法を用いて感染性合併症の予測因子を明らかにする。
試料・情報の 他の医療機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	仮名加工情報、匿名加工情報を作成し個人が特定されないように配慮する。
本研究に係る資金 (利益相反)	なし
お問合せ先	聖隷横浜病院 外科 青木 優 (内線 6688)
備考	